



新計第28号

発行(令和7年12月)

一般社団法人新潟県計量協会

[三条市興野1丁目13番45号]

電話(0256)36-2354

FAX(0256)36-2605

E-mail:keiryouyoukai-ni@ap.wakwak.com

URL:https://keiryou.jp/index.html

発行責任者 大平岳男

編集人 西片一喜

印刷所 大和写工印刷株式会社

[主な内容]

★会長あいさつ

★(一社)新潟県計量協会第14回定期総会開催される

★(一社)新潟県計量協会役員名簿

★新潟県計量検定所長就任あいさつ

★「大平岳男氏の旭日双光章受章を祝う会」開催される

★令和6年度収支計算書等について

★令和7年度各部会活動状況について(中間)

★計量ニュース

★指定定期検査機関検査業務について

★はかりの定期検査日程(令和8年度予定)について

★計量検定所人事異動について

★計量検定所の組織

★事務局からのお知らせ

★一般社団法人新潟県計量協会組織図



〈早春の北飯豊の山々〉

(写真提供: 佐藤克彦 計量士)

会長あいさつ



(於)第14回定時総会

一般社団法人新潟県計量協会
会長
大平 岳男
(株式会社新潟計量システム
代表取締役)

一般社団法人新潟県計量協会第14回定時総会の開会に当たりまして、ご挨拶を申し上げます。

本日の総会のご案内をいたしましたところ、ご多忙の折りにもかかわらず50名を超える方々のご参加を賜りましたことに、協会を代表して感謝申し上げます。

また、公務ご多忙にもかかわらず、ご臨席を賜りました新潟県産業労働部 石附 副部長 様、同じく計量検定所 斎藤 所長 様に厚くお礼を申し上げます。

本日の総会に先立ちまして、令和6年度計量関係功労者3名の方々を、当協会として表彰をさせていただきます。功労者の方々の長年にわたる当協会、あるいは計量関係一般へのご貢献に対して敬意を表しますとともに、これからさらなるご活躍を期待しているところでございます。

先月25日に開催された計量行政審議会の基本部会における審議の結果、ホッパースケールなど自動はかり3器種が検定から除外される方向となりました。自動はかりの検定制度の運用に一定の影響があるものと認識しておりますが、今後の動向に注意を払いながら引

き続き情報提供と検定業務の受け皿づくりを進めてまいりたいと考えております。

さて、今年10月に「関東甲信越計量団体新潟大会2025」を当協会の主管で新潟市において開催いたします。本県で開催されるのは平成26年の弥彦村以来11年ぶりであり、正副会長を中心に準備を進めております。他都県の協会員との交流を深める絶好の機会とも考えておりますので、多くの皆様からの参加を期待しております。

新潟大会2025の準備状況も含め、令和6年度の会務報告、令和7年度の事業計画については、後ほど詳しい説明を予定しております。会員の皆様のメリットとなる共同事業の実施や講習会の開催、また、近年力を入れております次世代への広報啓発活動に引き続き取り組んでまいります。会員の皆様の声を節目節目で拾いながら、工夫を凝らした事業展開を推進したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。また、県の産業行政におかれても、当協会の取り組みにご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本日ご列席くださいました、県と会員の皆様に改めてお礼を申し上げますとともに、本日の定時総会が実りあるものとなりますことを祈念して、開会のあいさつといたします。

(一社)新潟県計量協会
第14回定期総会開催される

第14回定期総会が5月27日(火)三条市横町2丁目「錢心亭・おゝ乃」において開催されました。当日は新潟県産業労働部長野上文敏様(代理:産業労働部副部長石附雅敏様)、計量検定所長齋藤昌幸様を来賓に迎え、委任状281名を含む323名の出席により開催されました。

総会に先立ち、令和6年度計量関係功労者の表彰式が行われました。

議長に大平会長、議事録署名人に計量管理部会の黒坂篤志氏、計量士部会の島田茂和氏が選任されました。

〈審議事項〉

- 第1号議案 令和6年度会務事業報告について
第2号議案 令和6年度収支計算書(案)の承認及び会計監査結果報告について
第3号議案 役員の改選について
第4号議案 会員提案議題について

〈報告事項〉

- 報告事項1 令和7年度事業計画及び収支予算書について
報告事項2 関東甲信越計量団体連絡協議会新潟大会2025の開催について

以上について審議及び報告が行われ、審議事項については原案どおり承認されました。



【第14回定期総会】

(一社)新潟県計量協会
役員名簿

役職名	氏名	所属部会	備考
会長	大平 岳男	計量士部会	計量士
副会長	田中 康之	計量器部会	株式会社田中衡機工業所
副会長	高橋 宏明	計量器部会	株式会社高橋はかりや
副会長	坂上 真人	計量管理部会	株式会社新潟三越伊勢丹
副会長	宮田 康雄	計量証明部会	株式会社宮田才吉商店
副会長	五十嵐一人	計量士部会	計量士
専務理事	西片 一喜	計量協会	一般社団法人新潟県計量協会
理事	渡辺 徹	計量器部会	シンワ測定株式会社
理事	長谷川俊一	計量器部会	株式会社タツノ新潟営業所
理事	高森 武志	計量器部会	高森コーキ株式会社
理事	田島 和也	計量管理部会	水澤化学工業株式会社中条工場
理事	田中 利美	計量管理部会	住友電工ウインテック株式会社田口事業所
理事	木戸 克明	計量管理部会	北越コーポレーション株式会社新潟工場
理事	若槻 隆夫	計量管理部会	近江度量衡株式会社東京営業所新潟出張所
理事	黒坂 篤志	計量管理部会	株式会社ブルボン
理事	新保 由香	計量管理部会	大太平洋特殊鋳造株式会社直江津製造所
理事	高柳 勇	計量証明部会	株式会社リンコーコーポレーション
理事	島田 茂和	計量士部会	計量士
監事	田邊 敏夫	計量器部会	株式会社田辺喜平商店
監事	大島 正男	計量士部会	計量士
顧問	金井 哲郎	計量器部会	金井度量衡株式会社
顧問	捧 保文	計量協会	一般社団法人新潟県計量協会

新潟県計量検定所長就任あいさつ



新潟県計量検定所
所長
齋藤 昌幸

一般社団法人新潟県計量協会の会員の皆様方におかれましては、「確かな計量 豊かな暮らしの基礎づくり」の運営スローガンのもと、計量思想の普及啓発、計量技術の向上及び計量管理の推進並びに計量の適正確保のため、日々計量業務に真摯に取り組まれ、本県計量行政の推進に多大なご尽力、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

本年4月1日付で計量検定所長に就任しました齋藤と申します。前任は柏崎地域振興局健康福祉部長で、これまで福保健分野や総務分野での勤務を長く行つきました。この度、計量行政という新たな分野に携わる機会をいただきました。今までの経験を活かしながら、計量行政の安定運営、更なる発展に取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様方からのご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

令和7年は、計量の世界においては「メートル条約締結150周年」、「度量衡取締条例公布150周年」という節目の年に当たります。この間、多くの関係者のご尽力により、計量制度は、経済活動の根幹をなす制度として広く定着し、経済の発展や、国民生活の安定、消費者利益の保護に大きく寄与してまいりました。一方で、自動化など技術革新を始めとする社会環境の変化が進む中で、計量行政を取り巻く状況も大きく変わってきております。

国においては、平成28年11月に計量行政審議会で取りまとめられた答申「今後の計量行政の在り方一次なる10年に向けてー」を受け、民間事業者の参入を一層促進するため、平成29年に、新たな指定範囲による指定検定機関制度の導入等を行ったところです。

今後、実務が行政から民間への移行が更に進むと考えられる計量制度において、県内の計量関係団体の中核である貴協会は、計量法の目的である「適正な計量の確保」を図るため、その果たす役割が益々期待されるところです。

県といたしましても、皆様と密接に連携を図りながら、県民生活における適正な計量の確保を図るため、「正確な計量器の普及」「計量器の性能の維持」「計量管理の推進指導」「計量思想の普及」に職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

本年も職員は、毎日のように検定・検査のため県内全域で活動しています。近年は気候変動で、猛暑・短時間集中豪雨・豪雪下での移動、検定・検査もありますが、県民生活の安定確保のため、安全面に配慮しながら、遅滞なく完了するよう業務を行っていきたいと考えております。

最後になりますが、平成18年度から貴協会に委託して実施しています質量計定期検査については、培ってこられた知識・技術を存分に発揮され、安定かつ正確に実施していただいていることに対し、改めまして感謝申し上げますとともに、一般社団法人新潟県計量協会の益々のご発展とともに会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、就任のあいさつといたします。

令和6年度(一社)新潟県計量協会
会長表彰計量功労者表彰される

令和6年度の計量関係功労者が第14回総会の席上で表彰されました。

受賞者は各部会に所属する事業所で計量の適正化、適正計量管理等において日々努力をされており、その事業所の発展に大きな貢献をされております。

《功労者の所属と氏名》

計量器部会	新潟支部	青木 賢吾 氏
計量管理部会	(株)田中衡機工業所	増井 秀樹 氏
計量証明部会	(株)信濃車体製作所	吉川 直希 氏



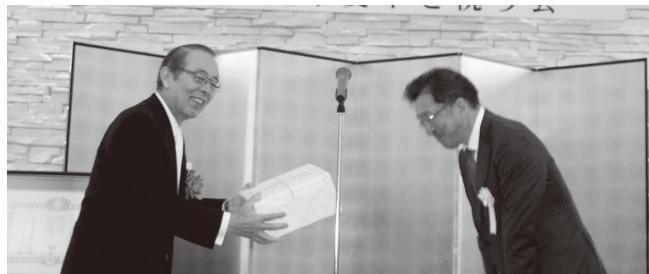
表彰者の皆様 (左から青木氏、大平会長、増井氏)

「大平 岳男氏の旭日双光章を祝う会」
開催される

昨年11月に旭日双光章を受章された当協会会長大平岳男氏の受章を祝して、「大平岳男氏の旭日双光章受賞を祝う会」が、4月27日(日)に三条市の餞心亭おゝ乃において、県内外から35名の方々のご参加を得て、盛大に挙行されました。

古くからのご友人のエピソード紹介やご家族からのメッセージも披露され、厳粛な中にも和気あいあいと雰囲気のある会となりました。

大平氏の今後ますますのご活躍を当協会一同お祈りしております。



【高橋発起人から記念品の贈呈】



【受章者あいさつ】

はかり屋魂をどこまでも

QRコード

株式会社 田中衡機工業所

本社 〒959-1145 新潟県三条市福島新田内 2318-1
東京・大阪・八戸・仙台・福岡・ベトナム

令和6年度 収支計算書総括表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
I 事業活動収支の部					
1.事業活動収入					
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0
② 入会金収入	4,000	4,000	0	0	0
③ 会費収入	5,543,100	5,543,100	0	0	0
計量器部会収入	1,569,700	1,569,700	0	0	0
計量管理部会収入	1,338,400	1,338,400	0	0	0
計量証明部会収入	2,450,000	2,450,000	0	0	0
計量士部会収入	185,000	185,000	0	0	0
④ 事業収入	58,194,677	24,240,739	14,813,042	15,288,262	3,852,634
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0
計量適正化事業収入	19,148,839	19,148,839	0	0	0
計量改善普及事業収入	190,000	190,000	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	4,518,000	4,518,000	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	14,813,042	0	14,813,042	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	15,288,262	0	0	15,288,262	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	3,852,634	0	0	0	3,852,634
上越市定期検査業務受託事業収入	0	0	0	0	0
⑤ 補助金等収入	260,000	260,000	0	0	0
⑥ 雑収入	37,439	27,788	9,651	0	0
事業活動収入計	64,039,216	30,075,627	14,822,693	15,288,262	3,852,634
2.事業活動支出					
① 事業費支出					
計量思想普及事業支出	57,356,360	23,648,018	14,567,446	15,288,262	3,852,634
計量適正化事業支出	460,925	460,925	0	0	0
計量改善普及事業支出	15,834,395	15,834,395	0	0	0
情報収集提供事業支出	307,260	307,260	0	0	0
功労者表彰事業支出	491,651	491,651	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	75,965	75,965	0	0	0
部会活動推進事業支出	1,912,668	1,912,668	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	41,047	41,047	0	0	0
指定定期検査機関の日事業支出	4,303,791	4,303,791	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	220,316	220,316	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	14,567,446	0	14,567,446	0	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	15,288,262	0	0	15,288,262	0
上越市定期検査業務受託事業支出	3,852,634	0	0	0	3,852,634
上越市定期検査業務受託事業支出	0	0	0	0	0
② 管理費支出	5,126,390	5,126,390	0	0	0
給与費支出	3,384,350	3,384,350	0	0	0
福利厚生費支出	526,480	526,480	0	0	0
会議費支出	400,224	400,224	0	0	0
旅費交通費支出	21,853	21,853	0	0	0
通信運搬費支出	42,065	42,065	0	0	0
電話・ファックス費支出	60,781	60,781	0	0	0
消耗・什器備品費支出	43,045	43,045	0	0	0
図書印刷費支出	112,863	112,863	0	0	0
光熱水費支出	58,708	58,708	0	0	0
租税公課費支出	112,200	112,200	0	0	0
負担金支出	18,815	18,815	0	0	0
諸謝金支出	187,471	187,471	0	0	0
リース費支出	90,472	90,472	0	0	0
雑費支出	67,063	67,063	0	0	0
事業活動支出計	62,482,750	28,774,408	14,567,446	15,288,262	3,852,634
事業活動収支差額	1,556,466	1,301,219	255,247	0	0

科 目	合 計	一般会計	特別会計		
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業
II 投資活動収支の部					
1.投資活動収入					
退職積立預金取崩収入	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0
2.投資活動支出					
関プロ協議会積立預金支出	410,034	410,034	0	0	0
退職給与引当預金支出	990,616	735,369	255,247	0	0
基本積立預金支出	31	31	0	0	0
設備整備積立預金支出	17	17	0	0	0
人材育成積立預金支出	136	136	0	0	0
投資活動支出計	1,400,834	1,145,587	255,247	0	0
投資活動収支差額	△ 1,400,834	△ 1,145,587	△ 255,247	0	0
III 財務活動収支の部					
1.財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2.財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出					
当期収支差額	155,632	155,632	0	0	0
前期繰越収支差額	39,323,527	39,323,527	0	0	0
次期繰越収支差額	39,479,159	39,479,159	0	0	0

バリアフリート一体重計

SMOOZER

◆業界初！
表示部 ⇄ 載台ワイヤレス

◆見やすい大型表示

◆載台高さ25mmの超低床で
載せ降ろしが簡単

◆台車スケールとしても活躍

◆定価 210,000円～(税別)



Yamato

表示部
計量本体部
無線式

大和製衡株式会社 新潟県総代理店
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーポ株式会社
本社/〒955-8677 三条市南四日町4-8-18
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

令和6年度 収支計算書(一般会計)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
① 基本財産運用収入	0	0	0	
② 入会金収入	3,000	4,000	△ 1,000	
③ 会費収入	5,595,500	5,543,100	52,400	
計量器部会収入	1,571,400	1,569,700	1,700	100,000×1 50,000×7 10,500×1 10,000×35 4,200×159 1,700×49 900×9
計量管理部会収入	1,389,100	1,338,400	50,700	22,000×4 15,000×11 24,000×45 2,700×2
計量証明部会収入	2,450,000	2,450,000	0	50,000×46 25,000×6
計量士部会収入	185,000	185,000	0	5,000×37
④ 事業収入	24,023,900	24,240,739	△ 216,839	
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	計量管理強調月間事業広告料
計量適正化事業収入	18,790,000	19,148,839	△ 358,839	所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
計量改善普及事業収入	250,000	190,000	60,000	計量技術講習会・主任計量者等講習会参加費
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	会報広告料、機関誌広告料
日本郵政グループ受託事業収入	4,600,000	4,518,000	82,000	日本郵政グループ計量管理受託事業
⑤ 補助金等収入	260,000	260,000	0	補助金収入等
⑥ 雑収入	10,000	27,788	△ 17,788	預金利息等
事業活動収入計	29,892,400	30,075,627	△ 183,227	
2.事業活動支出				
① 事業費支出				
計量思想普及事業支出	24,590,000	23,648,018	941,982	
計量適正化事業支出	700,000	460,925	239,075	計量記念日事業、計量管理強調月間事業、物作り教室
計量改善普及事業支出	16,180,000	15,834,395	345,605	一般家庭用計量器精度確認無料検査 所在場所基準器検査の斡旋事業 計量証明用計量器代検査事業 質量計代検査事業、一軸試験機検査事業、 検定申請書代行委託事業 計量管理業務受託事業 租税公課費
情報収集提供事業支出	700,000	307,260	392,740	計量技術講習会・主任計量者等講習会、計量士研修会
功労者表彰事業支出	575,000	491,651	83,349	会報発行、機関誌発行、 計量ジャーナル及び計測管理と計量管理、 計量に関する文献等収集、会員名簿発行 IT関係情報収集費用
関係機関・団体協調連携事業支出	130,000	75,965	54,035	計量関係功労者等表彰事業
部会活動推進事業支出	1,585,000	1,912,668	△ 327,668	会議出席旅費、上部団体負担金、関プロ大会準備経費
日本郵政グループ受託事業支出	100,000	41,047	58,953	部会活動費
指定定期検査機関の日事業支出	4,420,000	4,303,791	116,209	日本郵政グループ計量管理受託事業
	200,000	220,316	△ 20,316	指定定期検査機関の日開催経費

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
②管理費支出	5,386,016	5,126,390	259,626	
給与費支出	3,384,350	3,384,350	0	職員給与、諸手当等
福利厚生費支出	538,000	526,480	11,520	社会保険料・労働保険料事業主負担金 職員健康診断料等
会議費支出	600,000	400,224	199,776	
総会費支出	350,000	239,970	110,030	総会開催経費
役員会等支出	250,000	160,254	89,746	理事会開催経費
旅費交通費支出	50,000	21,853	28,147	協会用務旅費
通信運搬費支出	100,000	42,065	57,935	切手代、ハガキ代等
電話・ファックス費支出	65,000	60,781	4,219	電話使用料、ファックス使用料等
消耗・什器備品費支出	50,000	43,045	6,955	消耗品代、コピー使用料等
図書印刷費支出	100,000	112,863	△ 12,863	計量関係法令集追録代金等
光熱水費支出	60,000	58,708	1,292	ガス代・水道代・電気代
租税公課費支出	70,000	112,200	△ 42,200	県・市民税事業主負担金
交際費支出	10,000	0	10,000	
庁舎管理負担金支出	16,000	18,815	△ 2,815	庁舎管理費
諸謝金支出	200,000	187,471	12,529	会計士指導料等
リース費支出	92,666	90,472	2,194	コピー機リース代金
雑費支出	50,000	67,063	△ 17,063	送金手数料等
事業活動支出計	29,976,016	28,774,408	1,201,608	
事業活動収支差額	△ 83,616	1,301,219	△ 1,384,835	
II 投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
特定預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2.投資活動支出				
関プロ協議会積立預金支出	110,000	410,034	△ 300,034	関プロ協議会開催準備積立金、預金利息
退職給与引当預金支出	735,000	735,369	△ 369	職員退職積立金、預金利息
基本積立預金支出	0	31	△ 31	預金利息
設備整備積立預金支出	0	17	△ 17	預金利息
人材育成積立預金支出	0	136	△ 136	預金利息
投資活動支出計	845,000	1,145,587	△ 300,587	
投資活動収支差額	△ 845,000	△ 1,145,587	300,587	
III 財務活動収支の部				
1.財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	△ 928,616	155,632	△ 1,084,248	
前期繰越収支差額	39,323,527	39,323,527	0	
次期繰越収支差額	38,394,911	39,479,159	△ 1,084,248	

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	40,508,687	34,403,643	6,105,044
売掛金	1,216,864	1,408,542	△ 191,678
未収金	171,400	6,134,372	△ 5,962,972
流動資産合計	41,896,951	41,946,557	△ 49,606
2 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産	0		0
退職給与引当預金	14,678,926	13,688,310	990,616
特定資産合計	14,678,926	13,688,310	990,616
(3) その他固定資産			
什器・備品	246,178	377,738	△ 131,560
ソフトウエア	1	1	0
基本積立預金	1,806,748	1,806,717	31
関プロ協議会積立預金	1,510,300	1,100,266	410,034
設備整備積立預金	1,005,637	1,005,620	17
人材育成積立預金	8,001,077	8,000,941	136
その他固定資産合計	12,569,941	12,291,283	278,658
固定資産合計	27,248,867	25,979,593	1,269,274
資産合計	69,145,818	67,926,150	1,219,668
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,792,590	1,740,840	51,750
前受金	25,700	14,200	11,500
預り金	529,161	797,649	△ 268,488
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	2,417,451	2,622,689	△ 205,238
2 固定負債			
退職給与引当金	14,678,926	13,688,310	990,616
固定負債合計	14,678,926	13,688,310	990,616
負債合計	17,096,377	16,310,999	785,378
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	52,049,441	51,615,151	434,290
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	52,049,441	51,615,151	434,290
負債及び正味財産合計	69,145,818	67,926,150	1,219,668

貸借対照表 内訳表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
普通預金	0	37,673,079	2,835,608	0	40,508,687
売掛金	0	1,216,864	0	0	1,216,864
未収金	0	171,400	0		171,400
流動資産合計	0	39,061,343	2,835,608	0	41,896,951
2 固定資産					
(1) 基本財産	0	0	0	0	0
基本財産合計	0	0	0	0	0
(2) 特定資産					
退職給与引当預金	2,026,241	0	12,652,685	0	14,678,926
特定資産合計	2,026,241	0	12,652,685	0	14,678,926
(3) その他固定資産					
什器・備品	3	246,163	12	0	246,178
ソフトウエア	0	0	1	0	1
基本積立預金	0	0	1,806,748	0	1,806,748
関ブロ協議会積立預金	0	0	1,510,300	0	1,510,300
設備整備積立預金	0	1,005,637	0	0	1,005,637
人材育成積立預金	0	0	8,001,077	0	8,001,077
その他固定資産合計	3	1,251,800	11,318,138	0	12,569,941
固定資産合計	2,026,244	1,251,800	23,970,823	0	27,248,867
資産合計	2,026,244	40,313,143	26,806,431	0	69,145,818
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	0	1,069,362	723,228	0	1,792,590
未払法人税等	0	0	70,000	0	70,000
前受金	0	5,140	20,560		25,700
預り金	0	31,000	498,161		529,161
流動負債合計	0	1,105,502	1,311,949	0	2,417,451
2 固定負債					0
退職給与引当金	2,026,241	0	12,652,685	0	14,678,926
固定負債合計	2,026,241	0	12,652,685	0	14,678,926
負債合計	2,026,241	1,105,502	13,964,634	0	17,096,377
III 正味財産の部					0
1 指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2 一般正味財産	3	39,207,641	12,841,797	0	52,049,441
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	3	39,207,641	12,841,797	0	52,049,441
負債及び正味財産合計	2,026,244	40,313,143	26,806,431	0	69,145,818

財 産 目 錄

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	40,508,687	34,403,643	6,105,044
売掛金	1,216,864	1,408,542	△ 191,678
未収金	171,400	6,134,372	△ 5,962,972
流動資産合計	41,896,951	41,946,557	△ 49,606
2 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0
退職給与引当預金	14,678,926	13,688,310	990,616
特定資産合計	14,678,926	13,688,310	990,616
(3) その他固定資産			
什器・備品	246,178	377,738	△ 131,560
ソフトウェア	1	1	0
基本積立預金	1,806,748	1,806,717	31
関プロ協議会積立預金	1,510,300	1,100,266	410,034
設備整備積立預金	1,005,637	1,005,620	17
人材育成積立預金	8,001,077	8,000,941	136
その他固定資産合計	12,569,941	12,291,283	278,658
固定資産合計	27,248,867	25,979,593	1,269,274
資産合計	69,145,818	67,926,150	1,219,668
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,792,590	1,740,840	51,750
前受金	25,700	14,200	11,500
預り金	529,161	797,649	△ 268,488
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	2,417,451	2,622,689	△ 205,238
2 固定負債			
退職給与引当金	14,678,926	13,688,310	990,616
固定負債合計	14,678,926	13,688,310	990,616
負債合計	17,096,377	16,310,999	785,378
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	52,049,441 (0)	51,615,151 (0)	434,290 (0)
正味財産合計	52,049,441	51,615,151	434,290
負債及び正味財産合計	69,145,818	67,926,150	1,219,668

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
基本財産運用益計	0	0	0
②特定資産運用益	0	0	0
特定資産運用益計	0	0	0
③受取入会金			0
受取入会金	4,000	5,000	△ 1,000
受取入会金計	4,000	5,000	△ 1,000
④受取会費			
計量器部会費	1,569,700	1,602,400	△ 32,700
計量管理部会費	1,338,400	1,428,100	△ 89,700
計量証明部会費	2,450,000	2,450,000	0
計量士部会費	185,000	170,000	15,000
受取会費計	5,543,100	5,650,500	△ 107,400
⑤事業収益			
計量思想普及事業収益	165,000	165,000	0
計量適正化事業収益	19,148,839	19,385,272	△ 236,433
計量改善普及事業収益	190,000	799,000	△ 609,000
計量収集提供事業収益	218,900	218,900	0
日本郵政グループ受託事業収益	4,518,000	4,060,000	458,000
検査手数料事業収益	4,979,388	4,892,431	86,957
新潟県委託事業収益	9,833,654	8,813,427	1,020,227
新潟市委託事業収益	15,288,262	14,533,640	754,622
長岡市委託事業収益	3,852,634	2,308,035	1,544,599
上越市委託事業収益	0	5,815,472	△ 5,815,472
事業収益計	58,194,677	60,991,177	△ 2,796,500
⑥受取補助金等			
(一社)日本計量振興協会・計量士部会	260,000	236,000	24,000
受取補助金等計	260,000	236,000	24,000
⑦雑収益			
受取利息収益	20,019	708	19,311
雑収益	17,420	20,920	△ 3,500
雑収益計	37,439	21,628	15,811
経常収益計	64,039,216	66,904,305	△ 2,865,089
(2) 経常費用			
事業費			
給与費	17,091,600	17,205,050	△ 113,450
福利厚生費	2,747,000	2,741,680	5,320
計量士報酬費	15,758,770	15,519,379	239,391
補助員賃金	4,390,340	4,165,080	225,260
事務委託費	248,740	1,235,520	△ 986,780
旅費交通費費	3,091,114	2,917,911	173,203
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	2,186,256	2,367,065	△ 180,809
使用料賃借料	5,087,814	4,817,881	269,933
リース費	85,000	92,662	△ 7,662
通信運搬費	1,378,229	1,068,494	309,735
電話・ファックス費	52,500	65,000	△ 12,500
租税公課費	2,391,425	2,517,679	△ 126,254
退職給与引当金繰入	255,247	255,226	21
光熱水費	60,000	50,000	10,000
検査手数料	355,044	507,154	△ 152,110
本部負担金	778,770	737,100	41,670
庁舎管理負担金	16,000	18,000	△ 2,000
雑費	1,637,758	2,341,687	△ 703,929
事業費計	57,611,607	58,622,568	△ 1,010,961

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
給与費	3,384,350	2,812,294	572,056
福利厚生費	526,480	416,761	109,719
会議費	400,224	416,819	△ 16,595
旅費交通費	21,853	3,926	17,927
通信運搬費	42,065	102,339	△ 60,274
電話・ファックス費	60,781	50,010	10,771
減価償却費	131,560	98,405	33,155
消耗・什器備品費	43,045	29,004	14,041
図書印刷費	112,863	68,134	44,729
光熱水費	58,708	57,658	1,050
租税公課費	112,200	151,200	△ 39,000
庁舎管理負担金	18,815	16,780	2,035
諸謝金	187,471	170,300	17,171
リース費	90,472	92,666	△ 2,194
雑費	67,063	70,804	△ 3,741
退職給与引当金繰入	735,369	716,291	19,078
管理費計	5,993,319	5,273,391	719,928
経常費用計	63,604,926	63,895,959	△ 291,033
評価損益等調整前当期経常増減額	434,290	3,008,346	△ 2,574,056
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	434,290	3,008,346	△ 2,574,056
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	154,000	△ 154,000
経常外収益計	0	154,000	△ 154,000
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	154,000	△ 154,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	434,290	3,162,346	△ 2,728,056
一般正味財産期首残高	51,615,151	48,452,805	3,162,346
一般正味財産期末残高	52,049,441	51,615,151	434,290
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	52,049,441	51,615,151	434,290

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・ソフトウェアについては定額法により行っています。

(2) 引当金の計上基準

退職給与引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	13,688,310	990,616	0	14,678,926
小計	13,688,310	990,616	0	14,678,926
合計	13,688,310	990,616	0	14,678,926

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	0	0	0	—
小計	0	0	0	—
特定資産				
退職給与引当預金	14,678,926	0	0	14,678,926
小計	14,678,926	0	0	14,678,926
合計	14,678,926	0	0	14,678,926

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器・備品	3,190,316	2,944,138	246,178
ソフトウェア	333,900	333,899	1
合計	3,524,216	3,278,037	246,179

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
(一社) 日本計量振興協会 補助金	(一社) 日本計量振興協会	0	260,000	260,000	0	
合計		0	260,000	260,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	13,688,310	990,616	0	0	14,678,926

令和7年度 各部会活動状況（中間）

【会員数】

（令和7年3月末現在）

部会区分名	計量器部会	計量管理部会	計量証明部会	計量士部会	計
1号会員 1級（特定計量器製造） 2級（同上以外製造）	7 1	4			11 1
2号会員 1級（特定計量器修理） 2級（同上以外修理）	36	6			42
3号会員 1級（質量計販売事業者） 2級（体温計、血压計販売） 3級（1・2級以外販売）	153 51 8	5			158 51 8
4号会員 適正計量管理事業者 及び計量器使用事業所		44			44
5号会員 一般計量証明事業者			52		52
6号会員 計量士（一般）		2		35	37
合 計	256	61	52	35	404

ターを県内全市町村と新潟市・長岡市・上越市・三条市その他の市町村立小中学校380校に配布し掲示を依頼しました。また、会員の事業所及び店頭等に掲示しました。併せて、関係業界誌及び地元新聞に広告や関係記事をするなど、計量記念日と計量思想の普及啓発に努めました。

また、県計量検定所では、三条地域振興局庁舎正面にPR用懸垂幕を掲揚するとともに、1階ロビーに各種計量器具やパネル等の展示を行いました。



（1）計量器部会実施事業

① 計量記念日事業

11月1日の計量記念日を県民に広くPRするため、計量管理部会員がデザインした計量管理強調月間ポス

② 一般家庭用計量器精度確認無料検査事業

一般家庭のほか、保育園・幼稚園、学校で使用されている家庭用計量器（ヘルスメーター、キッチンスケール、ベビースケール等）と体温計は、計量法に定める定期検査の対象ではないことから、家庭用計量器の正確さを確保し、県民の計量への関心を高めるために、無料で点検を行っています。

計量器全般
測量機器
ドローン
環境計測機器
気象観測機器
OA情報機器
GNSS測位システム
各種ソフトウェアシステム



株式会社 川口造吉商店

TEL:0256-32-3731 FAX:0256-34-8988

www.kawaguti.jp 〒955-0073 新潟県三条市八幡町3-16

令和7年度は、以下の日程で実施します。

長岡市 12月11日 上越市 12月10日
加茂市 12月15日 燕市 12月16日

③ 燃料油メーター検定申請代行事業

県内で燃料油メーター（ガソリン計量器）等の製造・修理を行う事業者の利便を図るために、検定申請の代行を行っています。

〔検定申請代行業務内訳〕 (令和7年10月末現在)

計量器の種類	申請台数
自動車等給油メーター	711
小型車載燃料油メーター	153
大型車載燃料油メーター	71
液化石油ガスメーター	5
簡易燃料油メーター	2
基準タンク	3
合 計	945

◎ポスター

〔入選〕㈱新潟計量システム上越営業所 渡辺祐哉さん
〔佳作〕信越化学工業(㈱)直江津工場 小林真緒さん
〔佳作〕信越化学工業(㈱)直江津工場 森山春風さん
〔佳作〕日揮触媒化成(㈱)新潟事業所 辻山千恵さん



〔入選ポスター〕

(2) 計量管理部会実施事業

① 所在場所基準器検査

会員の経費節減と申請手続きの利便のため、所在場所で基準器検査を受検できるようあっせんを行いました。

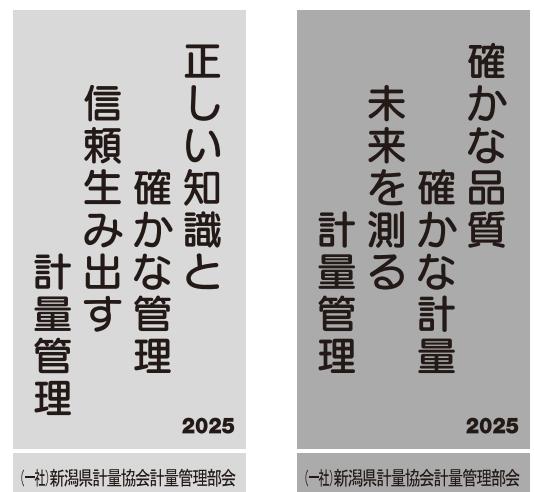
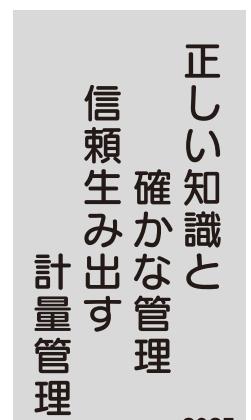
- 検査実施日 令和7年4月21日(月)～24日(木)
(4日間)
- 受検事業所 8事業所
- 受検台数 圧力基準器 重錘型 13台
液柱型 1台
基準手動天びん 2台

② 計量管理強調月間事業

会員の計量管理意識を高めるため、11月1日から30日までの1か月間を計量管理強調月間とし、会員からポスター、標語を募集しました。今年度はポスター8作品、標語194作品の応募があり、部会理事会で選考の結果、以下の入選作品、佳作作品を選びました。入選作品は印刷の上、会員のほか市町村等に配布し、県民意識の啓発に努めました。

◎標語

〔入選〕日本曹達(㈱)二本木工場 尾崎健一郎さん
「正しい知識と確かな管理 信頼生み出す計量管理」
〔入選〕三菱ガス化学(㈱)新潟工場 加藤督也さん
「確かな品質 確かな計量 未来を測る計量管理」
〔佳作〕日本曹達(㈱)二本木工場 森田千佳さん
「小さな気づきで誤差防止 正しい計量 得られる信頼」
〔佳作〕三菱ガス化学(㈱)新潟工場 梶原久さん
「信頼と品質守る一目盛 みんなで実践 計量管理」
〔佳作〕三菱ガス化学(㈱)新潟工場 関谷秀隆さん
「信頼築く精度と技術 正しく計量 適正管理」



〔入選標語〕

③ 機関誌(計量管理)の発行

年2回、9月と3月に発行しており、今年度は9月に第205号を発行して部会員全員に配布しました。

(3) 計量証明部会実施事業

① 計量証明用はかり(一般)検査事業

計量証明事業に使用する計量器(質量計・トラックスケール)は、計量法の規定により2年ごとの定期検査が義務づけられています。

当部会では、希望する会員の利便のため、効率的かつ経済的な代検査方式での検査を実施しています。

今年度は10月10日から14日までの5日間の日程で検査を行いました。

〔検査内訳〕

検査期日	計量器の内訳	ハカリの能力	検査台数
10月10日～14日	トラックスケール (電気式はかり)	30t～60t	13

② 一般主任計量者等講習会(令和6年度事業)

計量証明事業の円滑な運営を進めるため、主任計量者等を対象とした講習会を開催しました。

- 開催日時 令和7年3月14日(金)
- 開催場所 三条東公民館(三条市)
- 講義内容及び講師
・「計量証明事業制度」

一般社団法人新潟県計量協会

専務理事 西片 一喜

・「佐渡島の金山ー取組の経緯とその魅力ー」

新潟県観光文化スポーツ部 文化課

世界遺産登録推進室

専門調査員 北村 亮氏

(4) 計量士部会実施事業

① 質量計代検査事業

計量士部会に関係のある事業所及び部会所属の計量士の協力により、県内の事業所で使用されている計量器(はかり)について定期検査(代検査)を実施しています。

〔検査内訳〕

(令和7年10月末現在)

計量器の種類	検査台数
電気式はかり(大型)	463
電気式はかり(小型)	1,051
台手動はかり(大型)	28
台手動はかり(小型)	51
手動指示併用はかり	2
指示はかり	130
天びん	1

② 一軸試験機検査事業

県内のコンクリート製品製造事業所及び工作機械製造事業所で使用されている各種試験機を当部会所属計量士が検査しています。



国土交通省航空局 登録ドローンスクール

～陸・海・空「はかる」ドローンパイロット養成！～

【コンサルタント業務】

- ドローン関連システム開発・販売・保守・教育
- 環境・防災・建設・ポジショニング計測システム、リモートセンシング
- 測量機、測量システム、気象・環境防災機器、ISO9001校正修理サービス

— はかる未来価値創造コンサルタント — 金井度量衡株式会社

代表取締役 金井 利郎(気象予報士)

URL : www.kanai.co.jp mail : info@kanai.co.jp

本社新潟店 新潟市中央区近江1-1-3 TEL 025-283-8800
長岡本店 TEL 0258-32-0843 / 上越店 TEL 025-525-2524

〔検査内訳〕

(令和7年10月末現在)

試験機の種類	検査台数
圧縮試験機	6
引張試験機	3
万能試験機	6

③ 日本郵政グループ計量管理業務受託事業

日本郵政グループの計量管理業務を(一社)日本計量振興協会が受託し、新潟県内の郵便局等の計量管理業務を当会が委託を受けて計量管理規程に従って検査を実施しています。

〔検査内訳〕

(令和7年10月末現在)

日本郵便㈱				合計
郵便局	簡易局	分室	旧集配センター	
204	64	1	11	280

④ 計量管理業務受託事業

会員事業所の依頼により、当部会所属計量士を派遣し適正な計量管業務を実施しています。

派遣事業所 13事業所 派遣計量士 10名

⑤ 「計量ジャーナル」、「計測管理と計量管理」の配布

(一社)日本計量振興協会が発行する「計量ジャーナル」と「計測管理と計量管理」を部会員に配布しています。

(5) 各部会共通実施事業

「新計会報」第28号の発行(令和7年度版)

協会各部会の事業等及び計量関係法令等の情報を提供するとともに、計量関係の知識の啓発を図るために年1回協会機関誌「新計会報」を発行して協会員全員に配布しています。

令和7年度発行部数 470部

国家基準の校正力で
確かな測定をサポート

弊社JCSS校正サービスの対象

直尺、鋼製巻尺、ノギス、外側マイクロメーター

詳しくはお問い合わせください

シノワ 测定株式会社

〒959-1276 新潟県燕市小池3481

【営業部】TEL.0256-63-8130(代) FAX.0256-63-8132



令和7年度 収支予算書総括表

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
I 事業活動収支の部						
1.事業活動収入						
① 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0
② 入会金収入	1,000	1,000	0	0	0	0
③ 会費収入	5,468,800	5,468,800	0	0	0	0
計量器部会収入	1,529,400	1,529,400	0	0	0	0
計量管理部会収入	1,314,400	1,314,400	0	0	0	0
計量証明部会収入	2,450,000	2,450,000	0	0	0	0
計量士部会収入	175,000	175,000	0	0	0	0
④ 事業収入	59,806,617	24,543,900	13,685,222	13,205,220	2,261,769	6,110,506
計量思想普及事業収入	165,000	165,000	0	0	0	0
計量適正化事業収入	18,780,000	18,780,000	0	0	0	0
計量改善普及事業収入	250,000	250,000	0	0	0	0
情報収集提供事業収入	218,900	218,900	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業収入	3,630,000	3,630,000	0	0	0	0
関プロ新潟大会積立預金取り崩し収入	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業収入	13,685,222	0	13,685,222	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業収入	13,205,220	0	0	13,205,220	0	0
長岡市定期検査業務受託事業収入	2,261,769	0	0	0	2,261,769	0
上越市定期検査業務受託事業収入	6,110,506	0	0	0	0	6,110,506
⑤ 補助金等収入	260,000	260,000	0	0	0	0
⑥ 雑収入	10,000	10,000	0	0	0	0
事業活動収入計	65,546,417	30,283,700	13,685,222	13,205,220	2,261,769	6,110,506
2.事業活動支出						
① 事業費支出						
計量思想普及事業支出	60,206,517	25,200,000	13,429,022	13,205,220	2,261,769	6,110,506
計量適正化事業支出	600,000	600,000	0	0	0	0
計量改善普及事業支出	15,770,000	15,770,000	0	0	0	0
情報収集提供事業支出	450,000	450,000	0	0	0	0
功労者表彰事業支出	545,000	545,000	0	0	0	0
関係機関・団体協調連携事業支出	120,000	120,000	0	0	0	0
部会活動推進事業支出	2,185,000	2,185,000	0	0	0	0
日本郵政グループ受託事業支出	100,000	100,000	0	0	0	0
関プロ新潟大会開催経費	3,630,000	3,630,000	0	0	0	0
指定定期検査機関の日事業支出	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0
新潟県定期検査業務受託事業支出	300,000	300,000	0	0	0	0
新潟市定期検査業務受託事業支出	13,429,022	0	13,429,022	0	0	0
長岡市定期検査業務受託事業支出	13,205,220	0	0	13,205,220	0	0
上越市定期検査業務受託事業支出	2,261,769	0	0	0	2,261,769	0
6,110,506	0	0	0	0	0	6,110,506
② 管理費支出	5,438,985	5,438,985	0	0	0	0
給与費支出	3,392,225	3,392,225	0	0	0	0
福利厚生費支出	560,000	560,000	0	0	0	0
会議費支出	600,000	600,000	0	0	0	0
総会費支出	350,000	350,000	0	0	0	0
役員会等支出	250,000	250,000	0	0	0	0
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	0	0	0
通信運搬費支出	130,000	130,000	0	0	0	0
電話・ファックス費支出	65,000	65,000	0	0	0	0
消耗・什器備品費支出	50,000	50,000	0	0	0	0
図書印刷費支出	100,000	100,000	0	0	0	0
光熱水費支出	60,000	60,000	0	0	0	0
租税公課費支出	70,000	70,000	0	0	0	0
交際費支出	10,000	10,000	0	0	0	0
庁舎管理負担金支出	16,000	16,000	0	0	0	0
諸謝金支出	200,000	200,000	0	0	0	0
リース費支出	65,760	65,760	0	0	0	0
雑費支出	70,000	70,000	0	0	0	0
事業活動支出計	65,645,502	30,638,985	13,429,022	13,205,220	2,261,769	6,110,506
事業活動収支差額	△ 99,085	△ 355,285	256,200	0	0	0

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計			
			新潟県定期検査業務 受託事業	新潟市定期検査業務 受託事業	長岡市定期検査業務 受託事業	上越市定期検査業務 受託事業
II 投資活動収支の部						
1.投資活動収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出						
関プロ協議会積立預金支出	150,000	150,000	0	0	0	0
退職給与引当預金支出	1,001,700	745,500	256,200	0	0	0
基本積立預金支出	0	0	0	0	0	0
設備整備積立預金支出	0	0	0	0	0	0
人材育成積立預金支出	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	1,151,700	895,500	256,200	0	0	0
投資活動収支差額	△ 1,151,700	△ 895,500	△ 256,200	0	0	0
III 財務活動収支の部						
1.財務活動収入						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出						
当期収支差額	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	△ 1,250,785	△ 1,250,785	0	0	0	0
次期繰越収支差額	39,479,159	39,479,159	0	0	0	0
	38,228,374	38,228,374	0	0	0	0

正確なはかりで支える

<https://takahashi-hakariya.com>



株式会社 **高橋はかりや**

〒959-1374
新潟県加茂市矢立5-4
TEL / 0256-52-2121
FAX / 0256-52-7880

計量ニュース

新潟県計量検定所からのお知らせ

計量検定所について

新潟県計量検定所では、計量法の「計量の基準を定め、適正な計量の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与すること」の目的に基づき、日々業務を行っています。

新潟県内の「はかる」ということに関し、質問や不明な点がございましたら、お気軽に次の連絡先までお問い合わせください。

新潟県計量検定所 〒955-0046 三条市興野1-13-45 ☎ 0256-36-2240 FAX 0256-36-2249

【E-mail】ngt051010@pref.niigata.lg.jp 【ホームページ】<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/>

はかりの定期検査

非自動はかりを取り引・証明(例:肉や魚などのグラム売り、薬局等の調剤、宅配便等の運賃算出など)を目的に使用する方は、2年に一度定期検査を受けなければなりません。受検せずにはかりを使用すると、50万円以下の罰金に処される場合があります。新潟県では、2年に一度市町村(新潟市、長岡市、上越市を除く)ごとに検査場を設置して検査を行っております。日程等につきましては、新潟県計量検定所まで、お問合せください。

立入検査の実績

新潟県計量検定所では、毎年様々な立入検査を実施しています。商品量目の過不足や計量器の不良、不適正な使用などに対しては、適正な計量や器物管理の徹底等を行って取引を実施するように指導を行いました。令和6年度の立入検査実績は次のとおりです。

商品量目立入検査

実施時期

令和6年7月29日～令和6年8月2日 (4日間) 中元時期
令和6年10月22日～令和6年12月18日 (7日間) 歳暮時期

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	正量個数	過量個数	不良個数	備考
前期4市町村	12	2	211	208	0	3	
後期4市	18	4	631	625	0	6	

※スーパー・一般小売店などで使用されている「はかり」が、正しく使用され、商品の内容量が正しく表記されているかどうかの検査を実施。内容量が不足していた商品は、その場で再計量を指示し、再発防止の指導を行いました。

燃料油メーター立入検査

実施時期

令和7年2月4日～令和7年2月5日 (2日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	検査個数	不良個数	備考
6市	10	0	16	0	

※ガソリンスタンド等で使用される燃料の量をはかる計量器の有効期間等の検査を実施。

ガスマーター立入検査

実施時期

令和6年11月12日～令和6年11月20日 (4日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
2市	8	0	5,662	134	0	

※ガス販売店で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

水道メーター立入検査

実施時期

令和6年10月7日～令和6年10月18日 (3日間)

市町村数	検査事業者数	不良事業者数	管理個数	検査個数	不良個数	備考
2市1村	3	0	29,166	90	0	

※水道事業者で管理されている戸別の有効期間等が記載された計量器の管理状況と現地での現物確認等の検査を実施。

関東甲信越計量団体連絡協議会 新潟大会2025を開催しました

関東甲信越計量団体連絡協議会新潟大会2025を、10月23日(木)、24日(金)の両日にわたって新潟市で開催しました。本県では平成26年度に弥彦村で開催されて以来であり、およそ2年をかけて準備を進めてきました。

会議では、会務・会計報告や提案議題の検討などに活発な意見交換が行われました。また運営委員会の活動報告のほか、計量士同士のネットワークづくりの提案、都民計量のひろばやICW2026の広報が行われました。

懇親会は、160名が出席し、指定席による着席方式で行われました。

計量大会は各都県の輪番で開催され、次回は、(一社)東京都計量協会と東京計量士会が主管団体となり、令和8年10月14日(水)に東京都港区で開催されます。

当日の運営にご協力いただいた会員の皆様に、紙面をお借りして改めてお礼を申し上げます。

《大会開催概要》

○10月23日(木)

☆ 会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟(新潟市中央区)

☆ 参 加 者 各都県計量協会・計量士会 161名 来賓23名

来賓(経済産業省計量行政室長補佐、(国研)産業技術総合研究所計量標準普及センター法定計量管理室長・計量研修センター長、新潟県産業労働部副部長、新潟市市民生活部長、東京都計量検定所長、新潟県計量検定所長、長野県計量検定所長、新潟市消費生活センター長、長岡市産業支援課長、上越市産業政策課長、(一社)日本計量振興協会会長ほか)

☆ 次 第

開会あいさつ 関東甲信越計量団体連絡協議会会長 小川 弘氏
(一社)新潟県計量協会会長 大平 岳男氏

来賓祝辞

会務・会計報告及び会計監査報告

提案議題(持続可能な協会活動を可能とするための新たな取り組み・自動捕捉式はかりの検定に対する準備状況・一般計量証明事業者の認知度を高める取り組み)の審議

運営委員会の活動報告 運営委員長 (一社)埼玉県計量協会会長 金井一榮氏

計量士のネットワークづくり (一社)新潟県計量協会 黒坂篤志氏

都民計量のひろば 東京都計量検定所長 戸澤 互氏

ICW2026 ICW2026実行委員長 田中 康之氏

次回開催地の確認

感謝状及び記念品贈呈

当協会から、大平岳男、高橋宏明、宮田康雄、渡辺徹、高森武志、島田茂和、田邊敏夫、大島正男の各氏に感謝状・記念品が贈呈されました。

記念講演「度量衡規制から現在までの計量規制の変遷(計量規制の未来予測図)」

(一社)日本計量機器工業連合会 顧問 小島 孔氏

懇親会

○10月24日(金)

☆ 研修見学会 新潟市歴史博物館、今代司酒造、峰村醸造、新潟ふるさと村

☆ 親善ゴルフ 紫雲ゴルフ俱楽部



【大平会長の開会あいさつ】



【提案議題の審議】

計量技術講習会を開催しました

令和7年度の計量技術講習会は、昨年度に引き続いて1日の日程で開催しました。法令等の基礎的な説明に多くの時間を割くとともに、計量管理は品質管理であるとの見地から、ISOなど品質管理の専門家である奥村元氏から講義をいただき、多数の受講者が参加しました。

- 1 開催日時 令和7年11月21日(金) 午前10時から午後3時まで
- 2 開催場所 (公財)燕三条地場産業振興センター メッセピア総合研修室
- 3 講習内容

(1) 午前の部

「適正計量管理事業所制度」

講 師 一般社団法人新潟県計量協会 専務理事 西片 一喜

(2) 午後の部

「ISOと計量管理～効果的にISOを活用する方法」

講 師 神奈川県計量士会副会長 公益財団法人神奈川県計量協会理事
一般財団法人日本品質保証機構認定

ISO9001・ISO22000・FSSC22000主任審査員

奥村 元氏



【計量技術講習会】



【奥村講師の講義】



【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス・生コン／アスファルトプラント・タンクスケール
- ◆基準器検査受託（質量、温度、圧力、他）
- ◆JCSS校正（はかり）

【会社情報】

- ◆本社 新潟市東区小金町1丁目14番31号
☎ 025-273-1058 FAX 025-274-1951
- ◆上越 上越市五智新町1番29号
☎ 025-531-0860 FAX 025-531-0861
- ◆web <https://niigataks.co.jp/>

NKS 株式会社 新潟計量システム
Niigata Keiryō System



指定定期検査機関検査業務について

新潟県指定定期検査機関検査業務について

令和7年度の新潟県指定定期検査機関の検査は、5月7日の弥彦村から検査を開始し、8市3町2村で検査を行いました。

〔実施市町村〕（実施順）

弥彦村、見附市、燕市、田上町、妙高市、糸魚川市、柏崎市、刈羽村、小千谷市、十日町市、津南町、出雲崎町、三条市

〔検査期間〕

集合検査 5月7日～10月16日

所在場所検査 11月25日～12月5日

〔検査戸数等〕

2,042戸 6,059個（分銅を含む）（10月末現在）



【新潟県定期検査】

新潟市指定定期検査機関検査業務について

令和7年度の新潟市指定定期検査機関の検査は、5月14日の大型はかりの検査を皮切りに検査を行いました。

〔実施地域〕

北区（全域）、東区（全域）、中央区（東、南出張所管内）、江南区（全域）、西蒲区（全域）

〔実施期間〕

5月14日～12月8日

〔検査戸数等〕

1,023戸

2,985個（分銅を含む）
(10月末現在)



【新潟市定期検査】

長岡市指定定期検査機関検査業務について

令和7年度の長岡市指定定期検査機関の集合検査は、6月3日から20日までの15日間にわたって、所在場所検査は9月26日に実施しました。

〔実施地域〕

越路地域、小国地域、和島地域、寺泊地域、中之島地域、栃尾地域、三島地域、与板地域

〔実施期間〕

集合検査 14日間 所在場所検査 1日間

〔検査戸数等〕

255戸 819個（分銅を含む）



【長岡市定期検査】

上越市指定定期検査機関検査業務について

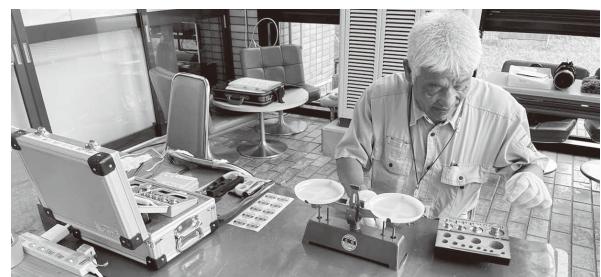
令和7年度の上越市指定定期検査機関の集合検査は、7月1日から8月29日までの31日間にわたって、所在場所検査は、11月4日から7日及び10日から12日に実施しました。

〔実施期間〕

集合検査 31日間 所在場所検査 7日間

〔検査戸数等〕

813戸 2,330個（分銅を含む）



【上越市定期検査】

はかりの定期検査日程（令和8年度予定）について

取引・証明に使用している「はかり」は、2年毎に定期検査を受けなければなりません。新潟県では、令和8年度の定期検査を別表のとおり実施いたします。

ただし、今後日程については市町村との協議により変更もあり得ます。

◎新潟県

【検査市町村・検査日程】

実施市町村	担当課	検査日程
東蒲原郡阿賀町	まちづくり観光課	5/11～5/14
北蒲原郡聖籠町	産業観光課	5/15～5/19（土曜を除く）
阿賀野市	商工観光課	5/20～5/26（土曜を除く）
胎内市	商工観光課	5/27～5/29
五泉市	商工観光課	6/1～6/10（土曜を除く）
南魚沼市	商工観光課	6/15～6/26（土曜を除く）
新発田市	商工振興課	7/1～7/16（土曜を除く）
加茂市	商工観光課	7/21～7/28（土曜を除く）
魚沼市	商工課	8/3～8/19 (土曜・祝日及び10日から14日を除く)
南魚沼郡湯沢町	企画観光課	8/20～8/21
村上市	地域経済振興課	8/31～9/17（土曜を除く）
岩船郡関川村	地域政策課	9/18
岩船郡粟島浦村	産業振興課	9/28～9/29
佐渡市	地域産業振興課	10/5～10/23 (土曜・祝日を除く)

【担当課】

新潟県計量検定所 業務課

TEL 0256-36-2244

◎特定市の定期検査

〈新潟市〉

【検査地域】

中央区(東及び南出張所管内を除く)、西区(全域)、秋葉区(全域)、南区(全域)

【検査日程】

未定

【担当課】

新潟市市民生活部生活課消費生活センター

TEL 025-211-2390(直通)

〈長岡市〉

【検査地域】

旧長岡市、旧山古志村、旧川口町

【検査日程】

未定

【担当課】

長岡市商工部産業支援課

TEL 0258-39-2222

〈上越市〉

上越市については、令和8年度は定期検査の予定はありません。

【担当課】

上越市産業観光交流部産業政策課産業振興係

TEL 025-520-5729(内線2204)

計量検定所人事異動について

新潟県計量検定所におきまして、4月1日付で人事異動が行われましたので、お知らせします。

【令和7年4月1日】

所長 齋藤昌幸
(柏崎地域振興局健康福祉部より)
業務課長 石川祐二
主査 吉野学
(三条地域振興局地域整備部より)
主査 馬場栄一
主任 藤林勇希
専門員 中村吉隆
主事 本間渚聖
主事 原李碧
(採用)
会計年度任用職員 中野昌英

※ [退職者]

所長 結城格

※ [転出者]

主査 山田勲
(柏崎地域振興局農業振興部へ)
主任 関田真知子
(農業総合研究所食品研究センターへ)

※退職者、転出者の職名は在職時の職名です。

計量検定所の組織

所長 ☎ 0256-36-2241

業務課長 ☎ 0256-36-2242

業務課 ☎ 0256-36-2240

2243

2244

FAX 0256-36-2249

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/keiryo/>

◇事務局からのお知らせ◇

① 定期検査の検査補助員を募集します

令和8年度の定期検査において、新たに検査補助員を採用します。(2名程度)

仕事の内容は、計量士の指示に従って分銅の積み下ろしを行います。分銅の最大質量は20kgです。従事日数・従事場所は応相談です。

読者の皆様の周りで心当たりがありましたら、事務局あてにご一報をお願いします。

② 小林清作氏がご逝去されました

当協会元専務理事の小林清作氏が、令和7年3月13日享年96歳にてご逝去されました。

氏におかれましては、平成元年3月末日をもって41年間にわたる新潟県職員生活をご卒業の後、同年7月に新潟県計量協会専務理事兼事務局長として、平成14年6月までの13年間お務めいただきました。平成10年の計量関係4団体の大同団結が行われた時には事務局として、ご尽力をいただきました。平成14年6月からは社団法人新潟県計量協会顧問として18年間にわたりご指導をいただきました。

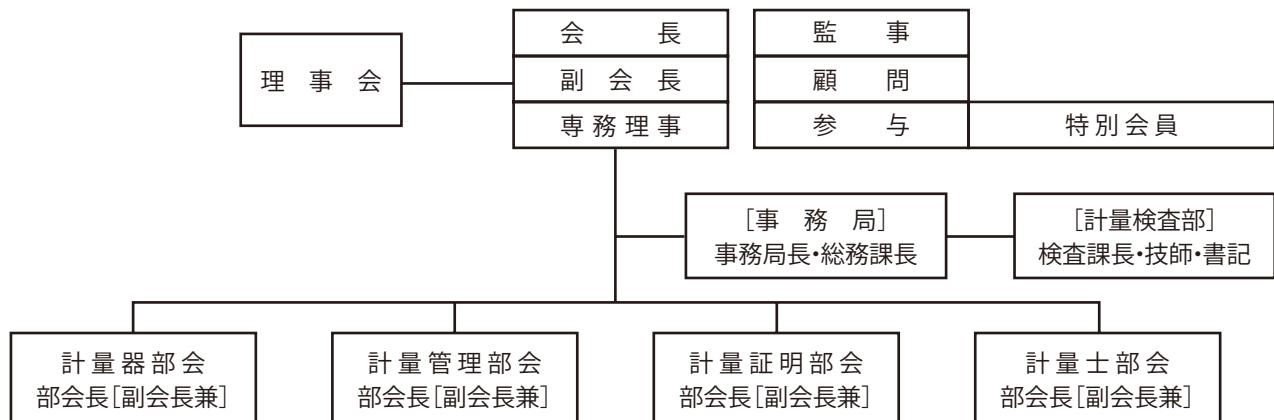
氏の長年にわたるご貢献に感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



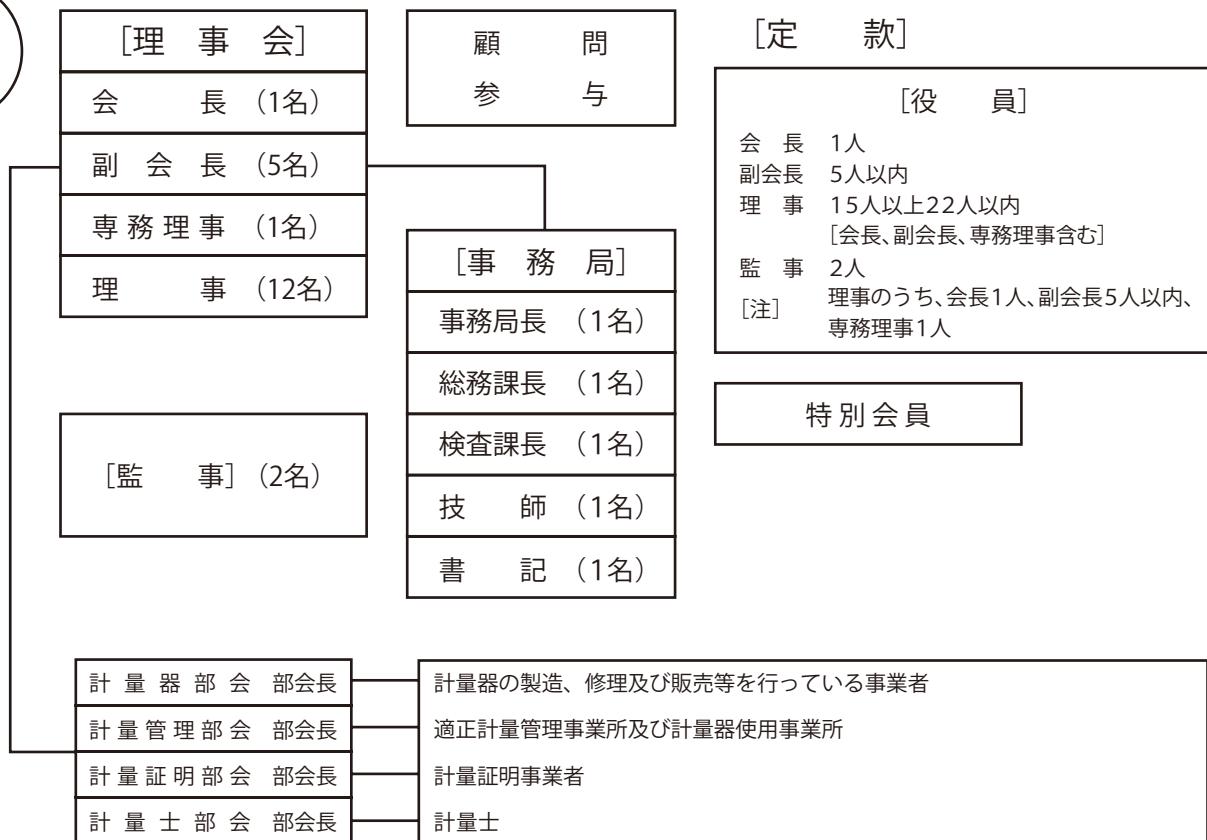
【小林清作氏】 (令和2年5月)

一般社団法人新潟県計量協会 組織図

(令和7年5月現在)



部会制



〒955-0046

三条市興野1丁目13番45号 新潟県三条地域振興局内 (3階)

電話番号 0256-36-2354

F A X 0256-36-2605

E-mail keiryoyoukai-ni@ap.wakwak.com

U R L <https://keiryou.jp/index.html>